



Press Release (日本語版)

222-0033

神奈川県横浜市港北区新横浜 3-8-8

DCG システムズ株式会社

代表取締役 戸田 徹

DCG Systems Inc 社は Thermosensorik GmbH 社を傘下に収め
販売製品群を更に拡大します

DCG Systems Inc 社 (アメリカ合衆国カリフォルニア州フリーモント市) は 2011 年 6 月 28 日、Thermosensorik GmbH 社 (ドイツ国バイエルン州エアランゲン市) を傘下に収めました。Thermosensorik 社は赤外線非破壊検査では半導体、太陽電池、そして溶接接合部検査の各分野で最先端技術を使ったソリューションを提供しています。1998 年にエアランゲン - ニュルンベルグ大学からスピンオフによって設立された Thermosensorik 社は、この度 DCG Systems Inc 社の完全子会社として引き続きオペレーションをしております。

2009 年 10 月より DCG 社は Thermosensorik 社と専属契約を結び、同社の高感度赤外線カメラとリアルタイムロックインサーモグラフィ技術を応用した ELITE システムを開発・販売しております。ELITE システムは半導体デバイスの故障位置特定向け装置として最適化されており、積層チップが実装されたデバイスの故障位置を非破壊で特定する技術等を構築しております。これらの技術は、すでに最先端半導体デバイス製造会社様に採用していただいております。

DCG Systems Inc 社最高経営責任者イスラエル・ニヴは、「Thermosensorik 社を DCG ファミリーに迎え入れることができ大変うれしく思います。DCG 社が持つグローバルな営業・サービスネットワークを通じて、更に Thermosensorik 社の技術を広げることができると確信しています。Thermosensorik 社の卓越した赤外線カメラ技術は、DCG 社の最先端解析技術ソリューションと本当の意味で補完関係にあります。よって、DCG 社が今まで培ってきたビジネスの領域の近傍に更なるビジネスの拡張が可能になってきました。」と、述べています。

Thermosensorik 社は SWIR, MWIR, LWIR (近・中・遠赤外線) の高性能赤外線カメラを Dual Band, Dual Color, Broadband に適用した製品を製造しており、FPA (Focal Plane Array) を用いた民生用赤外線カメラを開発した最初の会社のひとつです。また、同社は熱流イメージ解析技術を応用し、材料・コンポーネントの非破壊解析技術を開発しております。2007 年から 2008 年にかけて、ドイツ特許庁から溶接部自動検査装置に係わるいくつかの特許の認可を受けています。

Thermosensorik 社最高経営責任者トーマス・ハイエルは、「DCG 社に統合することにより更なる研究開発に専念することができ、自動車向け解析技術から太陽電池モジュール検査技術まであらゆる分野において、最高の赤外線非破壊検査の技術を提供できるようになります。また、私共の卓越した技術と DCG 社の最強の営業・マーケティングチームが一緒になり、更に強化された技術を新しいマーケットに展開できると信じています。」と、語っています。

ELITE 製品担当副社長ランディー・シュスラーは、次のようにコメントしています。「今回の統合に際して、Thermosensorik 社の広範囲にわたるロックイン・サーモグラフィー技術と、それに係わる製品はすでに DCG 社の ELITE システムとして実現されています。この度の強力な技術統合により、お客様の技術要求に対し迅速かつ詳細に対応することが可能になります。また、Thermosensorik 社の赤外線非破壊検査技術は、DCG 社の製品群の枠を越えた新しいマーケットへ展開できると確信しています。」

DCG Systems Inc 社について

DCG Systems Inc 社は、アメリカ合衆国カリフォルニア州フリーモント市に本社を置き、半導体業界に最先端の評価解析技術を提供する製品を製造販売しております。アメリカ本社をはじめ、日本・台湾・マレーシア・シンガポールそしてイスラエルに拠点を置き、世界各国に費用対効果の高い製品サービスを、半導体製造会社、ウエハ・ファクトリー、ファブレスチップメーカーに提供しています。

DCG Systems Inc 社は、その構成を Schlumberger 社 Probe 部門、Optonics 社、Hypervision 社そして Zyvx Instruments 社の卓越した技術に由来し、世界中に 950 台以上のシステムが稼働しています。

詳細情報につきましては、下記の URL をご参照下さい。

<http://www.dcgsystems.com> (English)

<http://www.dcgsystems.co.jp> (日本語)

御注意

このプレスリリース日本語版は、日本のお客様の為に翻訳したもので、内容については英語版オリジナルが正式文書となります。 弊社の許可なく転記転載はお断り申し上げます。

お問い合わせ先

Roger Nicolson : roger_nicolson@dcgsystems.com (English)

戸田 徹: info_japan@dcgsystems.com (日本語)